

フレッシュ名曲コンサート

早春コンサート

西本智実

TOMOMI NISHIMOTO



PROGRAM

ドヴォルザーク／チェロ協奏曲 口短調

ベートーヴェン／交響曲第6番 へ長調「田園」

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA ©塩澤秀樹

日本フィルハーモニー交響楽団



出演 西本智実(指揮)、笹沼 樹(チェロ)
日本フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

*曲目は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

2020 **2.29** [土] 14:00開演(13:30開場)
なかのZERO 大ホール

TATSUKI SASANUMA
Cello

全席指定 SS席 5,000円(ホールメイト会員 4,800円) S席 4,200円(ホールメイト会員 4,000円)
A席 3,400円(ホールメイト会員 3,200円) B席 2,900円 *未就学児入場不可

発売日 一般発売日/10月21日(月)10:00~ ホールメイト会員優先日/10月20日(日)10:00~ 中野区民優先日/10月20日(日)13:00~
*優先日は「なかのZEROチケットセンター」で予約受付のみ。(ホールメイト会員は電話・オンライン予約。中野区民は電話予約のみ。)

チケット取り扱い **なかのZEROチケットセンター 03-3382-9990** オンライン <https://nicesacademia.jp/>

○チケットぴあ(一般発売日以降) <https://t.pia.jp/> [Pコード:166-559] ○イープラス(一般発売日以降) <https://eplus.jp/>

*ご予約・ご購入後のキャンセル・変更等はできませんのでご了承ください。*車椅子のお客様はなかのZEROチケットセンターへお問い合わせください。

主催:なかのZERO指定管理者/公益財団法人東京都歴史文化財団(東京文化会館) 企画協力:東京オーケストラ事業協同組合
問い合わせ:なかのZERO事業課 03-5340-5043



西本智実 (指揮)

Tomomi Nishimoto, Conductor

イルミナート芸術監督。岸和田市立浪切ホール芸術ディレクター。広州大劇院名誉芸術顧問。大阪音楽大学客員教授。松本歯科大学名誉博士。大阪国際文化大使第1号。平戸名誉大使第1号。東洋文庫ミュージアム諮問委員。ロシア国立交響楽団、サンクトペテルブルクミハイロフスキー歌劇場で外国人として初めて指揮者ポストに就き、英国ロイヤルフィル始め各国を代表するオーケストラ、歌劇場より招聘。2010年にはカーネギーホールにてアメリカ響を指揮し高い評価を得て、イスラエル、アジア諸国、南米各国から招聘。その活動は世界約30カ国に及ぶ。平成遷都1300年、高野山開創1200年記念演奏会、ラクイラ音楽ホール落成コンサート、「日ブラジル外交関係樹立120周年」記念コンサート、2015年日韓国交正常化50周年記念コンサート、日中平和友好条約締結40周年記念公演等歴史的な演奏会を指揮。2018年末～2019年始、中国主要7都市招聘8公演にイルミナートフィルハーモニーオーケストラを導き成功させる。2013年より【ヴァチカン国際音楽祭】に招聘され、2014年にはアーノクール氏と共に【名誉賞】が最年少授与。国家戦略担当大臣より感謝状など受賞多数。芸術監督として制作する各演目は再演が続いている。2007年ダボス会議を主催する『世界経済フォーラム』のヤング・グローバルリーダーに選出。2015年と2016年G7サミットの海外向けテレビCMに起用。ハーバード大学ケネディ公共政策大学院"エグゼクティブ教育"にアメリカの3つの財団から奨学金研修派遣され修了。



笹沼 樹 (チェロ)

Tatsuki Sasanuma, Cello

第65回ARDミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門にて第3位、委嘱新作特別賞を受賞。第65回全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部第1位及び日本放送協会賞受賞。第12回東京音楽コンクール弦楽部門第2位。第83回日本音楽コンクールチェロ部門入選。室内楽奏者としても横浜国際音楽コンクール第1位並びにグランプリ、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール2013第1位、松尾財団松尾音楽助成、ミュージックアカデミーinみやざきにて講師特別賞、リゾナーレ室内楽セミナー奨励賞など受賞多数。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)チェロ科を首席卒業。桐朋学園大学ソリストディプロマコース修了、並びに学習院大学文学部ドイツ語圏文化学科卒業。卒業時には学習院大学文化活動賞を受賞した。2017年6月に開催したリサイタルは天皇皇后両陛下をお迎えしての天覧公演と

なった。2019年1月には、初のCD『親愛の言葉』(日本コロムビア/レコード芸術特選盤)をリリース、大きな話題となっている。チェロを、ヴァーツラフ・アダミーラ、古川展生の各氏に、現在堤剛氏に師事。これまでにマルタ・アルグリッチ、ミッシェル・マイスキー、マキシム・ヴェンゲーロフ、イヴリー・ギトリス、2CELLOS各氏らと共演。新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。カルテット・アマール、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団のメンバー。

日本フィルハーモニー交響楽団 (管弦楽) Japan Philharmonic Orchestra



1956年6月創立。楽団創設の中心となった渡邊暁雄が初代常任指揮者を務める。2016年に創立60周年を迎え、この歴史と伝統を守りつつ、さらなる発展を目指し、「オーケストラ・コンサート」「リージョナル・アクティビティ」「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行っている。首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行い、「音楽を通して文化を発信」している。2011年4月よりボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2019年9月末までに279公演を数え、現在も継続中。40年を超えて続く親子コンサート(夏休みコンサート)、1975年からその歴史を刻む九州全県をめぐる九州公演など、「人に寄り添う」「温かさ」の土壌を大切にしながら、あらゆる人々へ、世代へ、地域へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。毎週水曜日22時54分～23時、BS朝日『Welcomeクラシック』出演中。

オフィシャル・ウェブサイト <https://www.japanphil.or.jp>
公式Twitter @Japanphil



*駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。